

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	仙台市子育てふれあいプラザ若林
2	指定管理者	せんだいファミリーサポートネットワーク・冒険あそび場せんだいみやぎネットワークグループ
3	指定期間	平成29年10月1日～令和4年3月31日
4	施設の利用状況	《利用者数》 31,643人（前年度比181.2%） 内訳 ひろば利用者 30,529人 託児利用者 1,114人 ※視察等の利用者 380人 平成29年度 17,467人
		《事業》 子育てを行う市民に対する交流の場の提供、子育てに関する相談、情報提供等、子育てを総合的に支援する事業
5	収支の状況	《費用》 ・ 指定管理者に支払った費用 23,411千円 (11,578千円) ・ その他市が負担した費用 0千円 (0千円) 《収入》 ・ 使用料収入 2,594千円 (1,124千円) ・ その他収入 165千円 (65千円)
		()は前年度決算額
6	利用者の声	《実施状況》 ・ 意見箱の設置 ・ イベント開催時に、参加者に対してアンケートを実施

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野		所見	評価
I	総則	子育てふれあいプラザの設置目的に基づいた基本方針を策定し、掲示等により利用者に周知している。 利用者アンケートの満足度も総じて高く、子育てを総合的に支援し、子育てが安心してできるまちの実現に大きく貢献している。	21/21
II	施設の運営管理体制	各種マニュアルを整備し、事故や災害発生時にも迅速に対応できるよう体制が明確化されている。 個人情報保護や情報セキュリティ対策についても、ソフト・ハード両面について適切な取組がなされている。	29/29
III	施設・設備の維持管理	乳幼児が利用する施設として求められる安全性等を十分に理解した上で、遊具等が破損していないか、温度は適切かなど、館内の状況に常に配慮し、利用者が安全かつ快適に利用できるよう維持管理を行っている。	18/18
IV	サービスの質の向上	各イベント参加者へのアンケートの実施、利用者懇談会の開催や独自の意見箱の設置など、意見や要望等を積極的に取り入れ、利用者の視点に立ったサービスの提供を心掛けている。 職員間においても、業務ごとのマニュアルを整備し、日々のミーティング等で情報共有を図るなど、サービスの質の向上に取り組んでいる。	28/28
V	施設固有の基準	子育てふれあいプラザの設置目的と役割を十分に理解し、利用者のニーズを的確に把握しながら、乳幼児親子の交流の場の提供(ひろば事業)や子育てに係る情報収集、一時預かり事業、子育てに関する情報収集、提供事業などを適切に実施している。	9/9

三 その他特に評価すべき優れた取組み

(指定管理者の優れた取組みを評価する 加点要素)

評価すべき取組み	評価すべき理由
加点評価	—

四 評価総括

《指定管理者（せんだいファミリーサポートネットワーク・冒険あそび場せんだいみやぎネットワークグループ）による自己評価》
<p>オープンから1年半が経ち、のびすく若林が地域の方に周知されてきていると感じている。日頃から、職員が館内整備を行い、定期的な訓練の実施、月に1度、近隣の施設と開催している七機関連絡会に参加、事故防止や災害時の訓練などを連携して行うことで、安全安心な場所の提供をすることができた。また、個人情報の取り扱いについては細心の注意を払い、鍵がかかる場所に保管などを徹底した。外遊びのイベント時は、開始前に場所の安全確認をしっかりと行い参加者の事故防止に努めた。</p> <p>初めての利用者へは丁寧に説明を行い、継続利用へつながるように働きかけるなど、職員と利用者の関係づくりにも力を入れた。また、アンケートや懇談会などからの利用者の声に耳を傾け、施設運営に活かしていくことができた。</p> <p>最新の情報、ニーズに合った情報を収集し、提供することに努めた。職員は、勤務を調整し研修やスキルアップ研修に積極的に参加、職員間での情報共有に努め、運営に反映させることができた。</p> <p>これからも気を緩めることなく更なる高みを目指していきたい。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>開館2年目を迎え、職員が積極的に挨拶や声かけを行い、利用者が安心して過ごせるようにすることを意識しており、継続利用にもつながっている。子育てふれあいプラザ若林の特徴であるプレーリーダーは、さまざまな遊びを提案してひろばの魅力づくりに貢献し、遊びを通して子どもとの関わり方を考える機会を保護者に提供している。</p> <p>利用者からの意見を受けて、飲食スペースの清掃を強化したり、貸し出し物品の案内表示を分かりやすくするなど、より使いやすい施設とするために速やかに改善を行った。</p> <p>のびすくに行くことが困難な地域に出向いてサロンを行い、子育て家庭の居場所づくりと孤立の防止に寄与した。また、若林図書館と連携して読み聞かせのイベントを開催したほか、若林区家庭健康課とともに「輪っ！かばやし子育て応援団」の事務局を担い、イベントの企画・開催、情報交換を行うなど、地域の施設や関係機関との連携に努めており、評価できる。</p>	S

◎ 評価担当課（施設所管課）：子供未来局子供育成部総務課